

# 憲法をまもり活かそう

## 医療・介護・社会保障の 充実を

ご協力をお願いします

安全・安心の医療・介護の実現と  
夜勤交替制労働の改善を求める請願署名

深刻な人手不足の解消には  
賃金・労働条件の  
大幅な改善が必要です

医療も介護も、慢性的で深刻な人手不足です。医療に働く者の賃金は、全産業平均から約1万円低く、介護職員にいたっては10万円も低くなっています。また、人手不足のために夜勤回数が多い、休みが取れないなど厳しい環境が、働き続けることを困難にしています。

私たちは、患者・利用者みなさんに安全で安心な医療・看護・介護を届けたい！そのため、国・自治体・経営者に改善を求めています。

憲法改悪NO！  
平和でいのちが大切にされる社会へ

安倍政権は憲法9条3項に「自衛隊」を書き込むことを含む「憲法改正」を強行しようとしています。安保法制により、自衛隊はアメリカ軍とともに海外で「戦える」部隊に様変わりしています。国民が感謝する「災害救助」のイメージから大きく変わります。

誰のいのちも大切、平和が一番です！医療・介護・福祉に働く私たちは、「いのち」まもる労働者として、憲法改悪を絶対に許しません。

**STOP!** 患者負担増

安倍政権は防衛費を過去最高に増やし、一方で社会保障予算を削りに削っています。高齢化などによる自然増の伸びを毎年5千億円以内に抑える方針を貫き、安倍政権下6年間で1.6兆円も削減しました。

2018年度は、年金から天引きされる介護保険料と75歳以上の後期高齢者医療の改定年で、ともに引き上げが予想されています。

保険料を上げておきながら、自己負担増や制度を使わせない改悪など全く許せません。私たちは、国民の負担増ストップの運動にも力を入れています。

(改悪の内容の一部)

・紹介状なしの大病院(400床に引き下げ)受診に自己負担プラス



日本医療労働組合連合会(日本医労連)

TEL03-3875-5871 FAX03-3875-6270